

腎臓内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター 淡海ふれあい病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 近江八幡市立総合医療センター 市立長浜病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 (大津市・684床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院 (守山市・535床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院 (長浜市・565床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本件の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、幅広く総合的な臨床能力を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・ 地域中核病院の専門医として後身の指導にあたる。
- ・ 腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 3年以上の内科専門医プログラムを修了していること。

・ 腎臓内科専門医

【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

- 1) サブスペシャルティ重点型研修: 内科専門研修期間中にサブスペシャルティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短 1 年間の腎臓専門研修が必須である。
- 2) 内科・サブスペシャルティ混合型研修: 内科専門研修・サブスペシャルティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

・ 透析専門医

【要件】

- 1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。
なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
- 2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

技能

・ 総合的な内科診療技能の習得

急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。

・ 経皮的腎生検

腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。

・ 腎代替療法

血液透析療法・腹膜透析療法・保存的腎臓療法に対応できる技能取得を目指す。研修先の一部では、内シャント手術、シャントPTAなど、外科的技能の習得を目指す。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 腎臓内科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 淡海ふれあい病院 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン (滋賀医科大学医学部附属病院 - 腎臓内科)

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		B群			A群(基幹施設) 知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年数が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



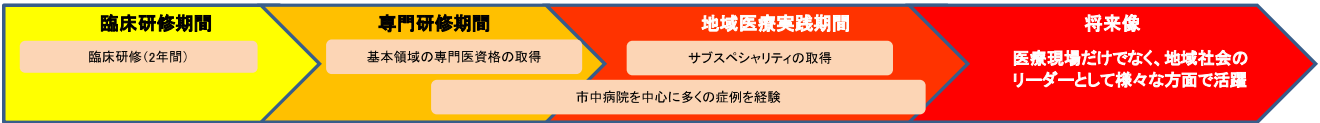
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設) B群			知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		B群			A群(基幹施設) 知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)						専門研修(サブ)				
	研修先/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設) B群			大学院			知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	【終了】
	研修	臨床研修		専門研修(基本)						専門研修(サブ)				
	研修先/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		B群			A群(基幹施設) 知事指定 B群 社会人大学院			県外病院研修 または 海外留学 知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。

プログラム到達目標

- ・ 腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・ 腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 腎臓内科専門医

【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

- 1) サブスペシャリティ重点型研修: 内科専門研修期間中にサブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短 1 年間の腎臓専門研修が必須である。
- 2) 内科・サブスペシャリティ混合型研修: 内科専門研修・サブスペシャリティ専門研修を共に4年間とし、同時に 研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

・ 透析専門医

【要件】

- 1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。
なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
- 2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

技能

・ 基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（大津赤十字病院 - 腎臓内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院　滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 腎臓内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								

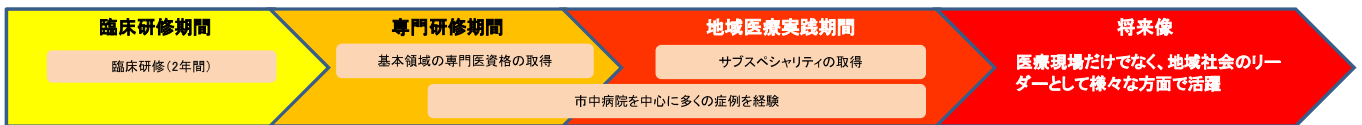
受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							

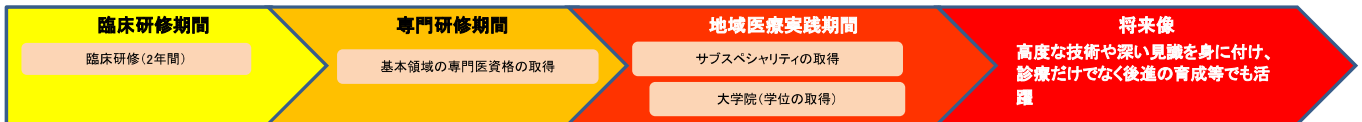
受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	大学院			知事指定病院 B群				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	大学院			知事指定病院 B群				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。
- ・ 研修施設の中には糖尿病診療研修を同時実施可能な施設があり、糖尿病専門医資格の取得を目指します。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、幅広く総合的な臨床能力を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・ 地域中核病院の専門医として後身の指導にあたる。
- ・ 腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】3年以上の内科専門医プログラムを修了していること

・ 腎臓内科専門医

【要件】日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

- 1) サブスペシャルティ重点型研修:内科専門研修期間中にサブスペシャルティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短1年間の腎臓専門研修が必須である。
- 2) 内科・サブスペシャルティ混合型研修:内科専門研修・サブスペシャルティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

・ 透析専門医

【要件】

- 1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。
なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
- 2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

技能

・ 総合的な内科診療技能の習得

急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。

・ 経皮的腎生検

腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。

・ 血液浄化療法

血液透析療法だけではなく、様々な血液浄化療法に対応できる技能取得を目指す。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀県立総合病院 - 腎臓内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀県立総合病院 - 腎臓内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



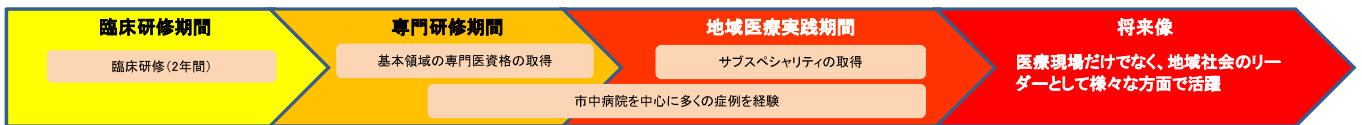
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	大学院			知事指定病院				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	大学院			B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 腎臓疾患症例を経験することで、腎臓専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 腎臓内科専門医

【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

- 1) サブスペシャルティ重点型研修: 内科専門研修期間中にサブスペシャルティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短 1 年間の腎臓専門研修が必須である。
- 2) 内科・サブスペシャルティ混合型研修: 内科専門研修・サブスペシャルティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

技能

・ 総合的な内科診療技能の習得

急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。

・ 経皮的腎生検

腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。

・ 血液浄化療法

血液透析療法だけではなく、様々な血液浄化療法に対応できる技能取得を目指す。

・ シャントPTA

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（市立長浜病院 - 腎臓内科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（市立長浜病院 - 腎臓内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



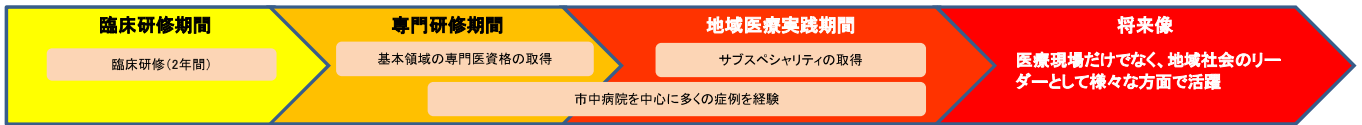
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	大学院				知事指定病院 B群			
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	大学院				知事指定病院 B群			

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

